

令和元年度見学研修会（兼第479回月例会）案内

日程：令和元年11月14日（木）

行先：奈良県桜井市、明日香村、橿原市

日程 令和元年11月14日（木）
集合時間 午前8時45分（9時出発）
集合場所 神姫バスツアー三宮乗り場（神姫バス神戸三宮バスターミナルを東へ直ぐ）
見学目的 『歴史に彩られた紅葉の名所と江戸期風情のまち並み散策』

- 1 11:00～12:00 **談山神社**（桜井市多武峰319 ☎0744-49-0001）
主祭神 藤原鎌足公
創建 678年（天武天皇7年）
由来 中臣鎌足と中大兄皇子が、大化元年（645年）5月、大化の改新（乙巳の変）の談合をこの多武峰（とうのみね）にて行い、後に「語らい山（かたらいやま）」「談所ヶ森」と呼んだとされる。
十三重の塔 鎌足の長男で僧の定恵が、鎌足の墓をこの地に移し、この塔を建立した。現在のものは1532年に再建（重要文化財）

<談山神社>

<http://tanzan.or.jp/about/>



- 2 12:20～13:10 **昼食 柿の葉寿司ヤマトあすか店**
（橿原市見瀬町八反田701-1 ☎0744-28-8010）

- 3 13:30～14:10 **高松塚壁画館**
（高市郡明日香村大字平田439 ☎0744-54-3340）
1970年10月地元の住民により発見。1972年3月より村と橿原考古学研究所により発掘調査が開始され、石室の検出と鮮やかに彩色された壁画が発見された。1973年4月に古墳を特別史跡に、1974年4月に壁画は国宝に指定された。
2003年以来、雨水の侵入やカビの発生があり、保存方法について様々に検討され、2006年から石室の解体修理を開始、移動した壁画を保存修理し、修理完成後元の石室に戻される予定。
壁画館では、壁画の検出当時の現状複写、副葬品のレプリカが展示され、高松塚古墳の全貌が分かりやすく再現されている。

<高松塚壁画館>

https://asukamura.com/?page_id=35

4 14:30~16:00 **今井町重要伝統的建造物群保存地区散策**（橿原市今井町）

「大和の金は今井に七分」といわれるほど繁栄した。

現在も江戸時代をそのままの情緒と風情を残す町として平成5年に「重要伝統的建造物群保存地区」に指定。面積17.4haに全建物約1500棟のうち約500棟が伝統的建造物。かつての環濠集落で、商業が繁栄し、外部からの侵入者を拒絶し独立した自治都市を築いた。

<橿原市今井町>

https://www.city.kashihara.nara.jp/kankou/own_imai/kankou/imaichou/

【写真提供：一般社団法人橿原市観光協会】



今井町案内 観光ボランティアガイド 藤岡 榮子氏
今西家見学

緊急連絡 事務局 谷携帯 090-8980-9887

